

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース



No.139

ホームページ <http://hcea.umin.ac.jp>

事務局へのお問い合わせは上記 Homepage お問い合わせフォームより

発行人:大宮 裕樹

〒062-0931

北海道札幌市豊平区平岸1条6丁目 3-40

KKR 札幌医療センター

診療技術部 臨床工学科

TEL 011-822-1811

年頭所感 2018

新年あけましておめでとうございます。平成30年の年頭にあたり、皆様に謹んで新春のお慶びを申し上げます。また、旧年中は北海道臨床工学技士会の活動に対しましてご支援とご協力を賜りましたことを厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと日本国内で協議されていた TPP（環太平洋パートナーシップ協定）参加について、アメリカ合衆国トランプ大統領による「アメリカ第一主義」により足踏み状態となり話題も低迷しました。築地市場の豊洲移転問題や北朝鮮の数回に及ぶミサイル発射実験など政治的な出来事はありましたが、北海道内においては一昨年のような大きな災害も起こらず一年が終わりました。しかし、昨年末に日本政府により北海道東部沖にマグニチュード9級の超巨大地震が起こる可能性が発表されました。当会としましては、災害時の情報共有システムの構築から始め JHAT（日本災害時透析医療協働支援チーム）や北海道透析医会との連携も徐々に進めているところです。災害時の混乱の中で正確な情報伝達を行うためには、マニュアル作成などシステムの構築も重要ですが、これらの活動を会員の皆様に理解していただき協力をしていただくことが一番重要となります。今後の進捗状況につきましては、技士会ニュースや北海道臨床工学会などの場で情報発信いたしますので、ご理解ご協力よろしく申し上げます。

今年4月には医療・介護保険の同時改定があります。プラス改定とはなりますが、医療情勢が飛躍的によくなることはありません。その中で臨床工学技士が医療の中で今後どのように必要とされ、今後どのように職域を広げていくことができるかを考えることが、未来の臨床工学技士のためにすべきことだと思っています。

今年は北海道命名150周年となります。あらためて過去の歴史や先人の偉業を振り返りつつ1道民として、臨床工学技士職能団体としてこれからの未来に寄与できるように協力しましょう。

最後に、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げるとともに、本年が皆様一人ひとりにとって実り多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

北海道臨床工学技士会会長 大宮裕樹

公益社団法人 北海道臨床工学技士会ニュース—目次—No.139

年頭所感 2018	1
北海道医療新聞に北海道臨床工学技士会の記事が掲載されました	2
真下泰さん北海道知事表彰「北海道社会貢献賞」を受賞	3
アフレスニス血液浄化技術セミナー2017が開催	3
RM ニュース	4
2月からの予定表	6
会員情報変更時の届出について	6
第5期役員選挙結果公示	7
頑張れ！フレッシュャーズ	8
医療事故情報収集等事業医療安全情報	9

北海道医療新聞に北海道臨床工学技士会の記事が掲載されました

北海道医療新聞「専門職に聞く」に北海道臨床工学技士会の記事が掲載されました。記事では、北海道臨床工学技士会の大宮裕樹会長が、北海道臨床工学技士会の取り組みと支部制の導入について語っています。

～以下記事より～

- 支部制導入のねらいについて

当会は 1989 年に職能団体として設立し、2003 年に社団法人化、10 年には公益社団法人へ移行した。会員数は、年々増加しており、17 年 9 月の時点で 1124 人となった。

公益活動の一つとして、近年は広域セミナー事業を展開している。臨床工学技士向けの勉強会や講習会などに加えて、AED 設置施設の要請を受け、取り扱いや管理方法などの無料啓発活動に力を入れている。AED は日常的な点検が必要な上に、耐用年数が決まっております。買い替えが必要となる。今後、さまざまな施設の AED が一斉に更新時期を迎えるため、専属の管理者がいない場合は、こうした基本的な保守・管理についてしっかり理解してもらう必要がある。

そのため、当会では役員らを中心に地域の会員とともにセミナーを開催しているが、今後も公益法人として地域で幅広い活動を行っていくには、各地域で活躍する技士との連携が重要になる。こうした事情もあって、支部制の導入を検討することとした。

現時点では、道内を石狩、道北、釧根、オホーツク、十勝、空知、日胆、後志、道南の 9 支部に分ける計画だ。すでに独自の技士会が存在する地区もあり、支部制導入を機に当会への統合などに向けた提案や説明を行っている。20 年には開始したい。

支部制とともに進めているプロジェクトが、当会独自の災害対策マニュアルの作成と情報共有体制の構築だ。

東日本大震災では、被災地における透析の継続が大きな問題となった。また、透析以外の医療機器の準備も必要となる。

そこで、地域ごとに災害情報コーディネーターを任命し、災害時には担当地域内の臨床工学技士と連絡を取り合い、情報を集約するとともに、近隣地域と調整し、必要な機器の調達や技士派遣などの迅速対応につなげたい。

この制度を円滑に進めるためにも、支部制の導入は必須となる。

- 課題と今後について

毎年、道内では 150 人ほどの技士が誕生しているが、当会に入会するのは 3 分の 1 程度。組織力

(5) (昭和43年7月23日第3種郵便物認可) 北

専門職に聞く

道臨床工学技士会会長 大宮裕樹氏



1973年5月13日生まれ。札幌東徳洲会病院、札幌南徳洲会病院(現・札幌南徳洲会病院)を経て、2005年からKKR札幌医療センターに勤務。

支部制導入を準備 災害時の連携体制構築へ

道臨床工学技士会は、会員が1千を超え、支部制の導入を検討している。この制度を円滑に進めるためにも、支部制の導入は必須となる。

大宮氏は、1989年に臨床工学技士会を設立し、2003年に社団法人化、10年には公益社団法人へ移行した。会員数は、年々増加しており、17年9月の時点で1124人となった。

公益活動の一つとして、近年は広域セミナー事業を展開している。臨床工学技士向けの勉強会や講習会などに加えて、AED設置施設の要請を受け、取り扱いや管理方法などの無料啓発活動に力を入れている。

AEDは日常的な点検が必要な上に、耐用年数が決まっております。買い替えが必要となる。今後、さまざまな施設のAEDが一斉に更新時期を迎えるため、専属の管理者がいない場合は、こうした基本的な保守・管理についてしっかり理解してもらう必要がある。

そのため、当会では役員らを中心に地域の会員とともにセミナーを開催しているが、今後も公益法人として地域で幅広い活動を行っていくには、各地域で活躍する技士との連携が重要になる。こうした事情もあって、支部制の導入を検討することとした。

現時点では、道内を石狩、道北、釧根、オホーツク、十勝、空知、日胆、後志、道南の9支部に分ける計画だ。すでに独自の技士会が存在する地区もあり、支部制導入を機に当会への統合などに向けた提案や説明を行っている。20年には開始したい。

支部制とともに進めているプロジェクトが、当会独自の災害対策マニュアルの作成と情報共有体制の構築だ。

東日本大震災では、被災地における透析の継続が大きな問題となった。また、透析以外の医療機器の準備も必要となる。

そこで、地域ごとに災害情報コーディネーターを任命し、災害時には担当地域内の臨床工学技士と連絡を取り合い、情報を集約するとともに、近隣地域と調整し、必要な機器の調達や技士派遣などの迅速対応につなげたい。

この制度を円滑に進めるためにも、支部制の導入は必須となる。

毎年、道内では150人ほどの技士が誕生しているが、当会に入会するのは3分の1程度。組織力

るため、専属の管理者が部制導入を検討するしない場合は、こうした基本的な保守・管理についてしっかり理解してもらった。現時点では、道内を石狩、道北、釧根、オホーツク、十勝、空知、日胆、後志、道南の9支部に分ける計画だ。すでに独自の技士会が存在する地区もあり、支部制導入を機に当会への統合などに向けた提案や説明を行っている。20年には開始したい。

支部制とともに進めているプロジェクトが、当会独自の災害対策マニュアルの作成と情報共有体制の構築だ。

道内11月事業指定
道内11月事業指定
訪問看護など7件
介護サービス
道がまとめた介護保険
でも、それより1土
サレズ事業所の11月分

アプローチごと
作成が課題

道内11月事業指定
訪問看護など7件
介護サービス
道がまとめた介護保険
でも、それより1土
サレズ事業所の11月分

掲載された新聞記事

強化が課題だ。地方勤務の技士向けに透析技術認定士などの資格取得・更新に必要な単位を取れるセミナーを開催するなど、会の付加価値を増やし、入会者増を目指している。

また、地域の技士の利便性を考慮して、昨年からは、札幌市で行っているセミナーの様子をリアルタイム放映するライブセミナーを試験的に開催し今年からは、帯広市、釧路市、小樽市に配信をした。

今後はもっと会の存在を技士にアピールしていくとともに、医療関係者だけでなく広く一般の人にも役割を知ってもらい、活躍の場を拡大していきたい。

真下泰さん北海道知事表彰 「北海道社会貢献賞」を受賞

JCHO 札幌北辰病院の真下泰さん（当会名誉会員）が北海道社会貢献賞（医療関係功労者）を受賞し1月29日、表彰状が授与されました。真下さんは当会の前身である北海道臨床工学技士会、社団法人北海道臨床工学技士会の会長として長年、北海道の臨床工学技士の為にご尽力された方で、現在は、公益社団法人 日本臨床工学技士会の理事を務められています。

※北海道社会貢献賞：多年地方自治の進展、社会福祉の増進等に貢献し、その功績が顕著なものに北海道知事が与える



表彰される真下泰さん



受賞された方々

アフェレシス血液浄化技術 セミナー2017 が開催

2017年11月11日（土）に札幌北楡病院講堂におきまして、アフェレシス血液浄化技術セミナー2017が開催されました。あいにくの悪天候でしたが、およそ30名程度の方が参加されました。

セミナーでは、技術講演が3演題企画されており、バクスター株式会社からは「血液浄化におけるAN69膜の可能性と展望」、日本血液製剤機構からは「血漿分画製剤について」、日機装株式会社からは「透析治療モードおよびPEPA膜HDFフィルターの特徴」という内容で講演いただきました。

バクスター株式会社および日機装株式会社からは、透析膜の性能および特徴を分かりやすく講演いただき、今後の膜選択の際に、とても役に立つ内容となっております。日本血液製剤機構からは、日常的に使用している血液製剤について分かりやすく講演いただきました。講演の中では、普段見ることの出来ない千歳工場にある血液製剤の製造工程の動画の放映がありました。製造工程の動画は、とても迫力があり、興味深い内容となっております。製造工程を知ることによって、血液製剤がより身近なものに感じる事ができたと思います。また、工場見学も行えるとのこと、とても驚きでした。



セミナー中の風景

また、本セミナーに引き続いて第37回日本アフェレシス学会北海道地方会も開催されました。一般演題では、とても珍しい貴重な症例に対してアフェレシスを施行した発表が多く、とても参考になりました。

一日を通し、アフェレシスの理解が深まるとともに、アフェレシスの奥の深さと魅力をより感じる日となりました。次回のセミナーにおいては、より多くの方に参加していただき、アフェレシスの楽しさを共感しあえたらと思います。

(広報 澤崎)

◆RM ニュース◆

<エックス線無免許撮影容疑

医師を書類送検>

千葉県警は10日、免許を持たない臨床工学技士に患者のエックス線撮影をさせたとして、診療放射線技師法違反の疑いで、県内の病院に勤務していた男性医師を書類送検した。

書類送検容疑は2015年2月、医師や診療放射線技師などの免許がない臨床工学技士に、70代の女性患者2人のエックス線撮影をさせた疑い。県警は2人に健康被害はないとしている。

県警によると、医師は床にある撮影用スイッチに足が届きにくい時に操作を指示していたとみられ「違法だと分かっていたが、患部から目を離したくなかったのでやってしまった」と供述。15年3月に同病院を退職し昨年9月、県警に自首するメールを送ったという。

同病院によると、10年ほど前から複数の医師や技士がこうした運用をしたケースがあった。県は昨年9月、同病院に再発防止を指導していた。

2018年1月10日(水) 配信共同通信社

<輸血ミス、血液型を確認せず>

山梨県内の病院で2017年6月、交通事故で救命救急センターに搬送された患者に血液型の異なる輸血をした医療ミスで、同病院は29日、使用前に輸血すべき血液の血液型を確認していなかったことが原因とした報告書をまとめた。また院長ら4人を嚴重注意などの処分にした。

ミスを受け、同病院は医療事故調査委員会が関係者から聴取するなどして原因や経緯を調べてきた。報告書では、センターは当時、患者の容体が極めて重篤で心肺蘇生措置に注力していた緊急時だったと指摘。センターには別の保管場所からB型の血液が運び込まれていて、輸血に当たった医師側が患者に適合した血液型と思い込んで使用してしまったと判断。スタッフ間のコミュニケーション不足、緊急治療時の人手不足などの問題が複合的に関わってミスを誘発したと結論づけた。

再発防止策も明示。緊急輸血での手順の見直しやマニュアルの整備などに取り組んでいる状況を記した。

一方、職員の処分は28日付。管理監督責任を問い、院長のほか、同センターの統括部長とセンター長を文書による嚴重注意処分とした。輸血を担当した救急科の主任医長は文書訓告処分。同病院は「あってはならない事故を起こし、県民の信頼を損なっ

た」としている。

輸血ミスは6月23日に起きた。交通事故に遭って心肺停止状態で同病院の救命救急センターに搬送された男性に対し、O型の血液を使わなければならないところを一部B型を輸血した。男性は搬送の約3時間後に死亡。同病院は「輸血ミスとの因果関係はない」としている。

2017年11月30日(木) 配信山梨日日新聞

<災害拠点病院で20分間停電 中国電の高電圧供給原因>

災害時に医療の中心的役割を担う中国地方の災害拠点病院で2016年11月、約20分間にわたり院内の電力供給が完全に止まっていたことが25日、中国電力への取材で分かった。

同社によると、停電は16年11月2日に変電所で電圧を調整する作業中に発生。電圧が本来の2万2千ボルトから、最大で2800ボルト高く送電されたことで、高電圧から電子機器を守るために自動で電力供給が止まった。

停電は約20分後に復旧。患者の生命への影響などは病院から報告されていないという。

同社は、過去に同様の事例は確認されていないとしたうえで、「マニュアルの見直しなど、再発防止策を徹底する」としている。

2017年10月25日(水) 配信共同通信社

<経腸栄養ラインなどのコネクタ 新規格導入を受けて注意喚起>

相互接続防止コネクタに係る国際規格(ISO(IEC) 80369シリーズ)の導入について(10/4付 通知)《厚生労働省》

経腸栄養ラインと輸液ラインの誤接続を防止する国際規格(新規格)の制定が進められていること

を受け、厚生労働省は今後、順次上市される新規格製品と既存規格製品が接続できない場合があるとして、関係業者や医療機関に周知すべき事項をまとめ、10月4日付けで都道府県などに通知した。

厚労省が都道府県を通じて関係業者と医療関係者に留意を求めたのは、▽製造販売業者は、新規格製品と既存規格製品が接続できず、医療現場で使用不能となるリスクを検証し、切替えに関してあらかじめ医療機関などと十分に調整を図り、必要な情報提供を行うとともに、自社の既存規格製品の供給終了時期についても適時、必要な情報提供を行う▽医療機関や介護施設は、製造販売業者から十分な情報を収集し、施設内の適切な在庫管理など、医療の安全を確保する▽誤接続防止の観点から、既存規格製品と新規格製品を接続するための変換コネクタは原則使用しないの3点。

なお、皮下注射および血管系のコネクタは、新規格製品であっても既存規格製品との接続が可能だという。各製品分野の切替え期間やコネクタの概要などについては、2017年秋以降に、神経麻酔分野から順次公表される予定。

2017年10月20日(金) 配信厚生政策情報センター

<使い捨て医療機器を再使用 大阪市内の病院>

大阪市内の病院で2017年9月19日、国の通知で再使用が禁じられている使い捨て用の医療機器を滅菌処理して使っていたと明らかにした。2015年9月以降で約130人の患者に使用しており、健康被害を調査している。

病院庶務課によると、医療機器は骨に穴を開ける「ドリルバー」約40種類や、骨を切断する「ブレード」約10種類。ドリルバーは整形外科や形成外科、歯科口腔(こうくう)外科などで使われていた。洗浄して滅菌していたという。

手術の際には多数のサイズを並べて患者に合う機器を使うが、手術後には全て破棄する必要がある

る。庶務課の担当者は「全て破棄するのは非効率との声があり、結果として今まで再使用を続けてしまった」としている。

厚生労働省は 04 年以降、3 回にわたり、感染防止の観点から、使い捨ての医療機器は再使用しないよう各都道府県に通知を出している。

8 月に兵庫県内の病院で再使用が発覚した問題を受けて、この病院では 8 月 30 日に院内調査を実施。再使用が分かり、9 月 1 日に近畿厚生局に報告した。

2017 年 9 月 20 日 (水) 配信共同通信社

2月からの予定表

下記に示すセミナー、学会等が開催されます。皆様多数の参加をお願いいたします。詳細は公益社団法人 北海道臨床工学技士会ホームページまたは各記載の web サイトをご覧ください。

2018 年 3 月 4 日 (日)

「第 12 回 公益社団法人
北海道臨床工学技士会 卒後教育セミナー
～ICU 業務のレベルアップ～」
会場 KKR 札幌医療センター 3 階会議室
<http://hcea.umin.ac.jp>

2018 年 3 月 18 日 (日)

「第 13 回 公益社団法人
北海道臨床工学技士会 卒後教育セミナー
～統計・データ解析に関するセミナー～」
会場 吉田学園医療歯科専門学校
6 階 パソコン室
<http://hcea.umin.ac.jp>

2018 年 5 月 26 日 (土) ～5 月 27 日 (日)

「第 28 回日本臨床工学会」
会場 パシフィコ横浜
<http://www.pcworks.jp/jace28/>

2018 年 6 月 8 日 (金) ～6 月 9 日 (土)

「第 20 回日本医療マネジメント学会学術総会」
会場 ニトリ文化ホール、ロイトン札幌
ホテル札幌芸文館

<http://www.congre.co.jp/jhm2018/>

2018 年 6 月 19 日 (火) ～6 月 21 日 (木)

「第 57 回日本生体医工学会大会」
会場 札幌コンベンションセンター
<http://www.c-work.co.jp/jsmbe57/>

会員情報変更時の届出について

勤務先や氏名など登録情報が変わった際は、道臨工ホームページの「会員情報変更」フォームから変更手続きをお願い致します。郵便物が届かない、連絡がとれないなど行方不明になっている方がおられ、会の運営に支障が出ておりますのでご協力をお願い致します。

HOME	新着情報	事業報告	入会・退会案内	お問い合わせ	会員専用
技士会概要	会員情報変更	財務委員会	メンバーリスト	会員専用相談窓口	責任賠償保険のご案内
安全委員会	学術発表	広報委員会	組織委員会	教育委員会	公益事業推進委員会
危機管理委員会	ロボット手術作業部会	寄付のお願い	点検/メン	マスコミ掲載・その他	AED日常点検講習申込
Welcome Flash	地方技士会活動	28th HACE	PMDAメディアナビ	リンク	求人情報

変更内容欄に変更内容を具体的に記入して下さい。新・旧を必ずお書き下さい。

例) 氏名が 北臨 由紀恵 から 道臨 由紀恵へ変わりました。

例) 所属が 北臨会 北臨病院 から 道臨会 道臨クリニックへ変わりました。

例) 住所が〇〇〇へ変わりました。

例) 郵便物の送付先を新しい職場にして下さい。(または自宅にして下さい)

所属が変更の場合は新しい所属、郵便番号、住所、電話番号もご記入下さい。

また、本人退職後も施設宛に郵便物が送られてくる場合もお手数ですが同様にお知らせください。

平成 30 年 2 月 1 日

第 5 期役員選挙結果公示

公益社団法人北海道臨床工学技士会役員選出規定で定めた期間内に異議申し立てが無かったことから、第 5 期理事および監事は以下の方々には確定しましたので報告致します。

公益社団法人北海道臨床工学技士会
選挙管理委員会 委員長 阿部 涉



会員番号	候補者氏名	年齢	所属	選挙の種類別
310	柴田 晴昭	49	萬田記念病院 診療部	監事
245	橋本 佳苗	46	札幌医科大学附属病院 臨床工学部	理事
292	木村 吉治	44	旭川リハビリテーション病院 臨床機器管理課	理事
347	日沖 一木	42	恵み野病院 医療技術部 臨床工学科	理事
602	大宮 裕樹	44	KKR 札幌医療センター 診療技術部門 臨床工学科	理事
580	中村 実	42	萬田記念病院 診療部	理事
267	布施 崇宏	45	北海道泌尿器科記念病院 臨床工学科	理事
591	池田 純幸	37	保坂内科クリニック CE 課	理事
1098	植村 進	43	日鋼記念病院 臨床工学室	理事

(届出順)

頑張れ！フレッシュ

このコーナーは、平成 28 年度の卒業生で北海道臨床工学技士会より表彰を受けた道内臨床工学技士養成校の卒業生に、現在の状況や今後の抱負など熱い思いを語ってもらうコーナーです。

今回は、平成 29 年 3 月に北海道科学大学を卒業し、現在北海道整形外科記念病院にて勤務中の宮崎優馬さんです。



北海道整形外科記念病院 宮崎優馬さん

私は昨年 3 月に北海道科学大学 医療工学部 医療福祉工学科を卒業し、4 月より北海道整形外科記念病院に勤務しています。

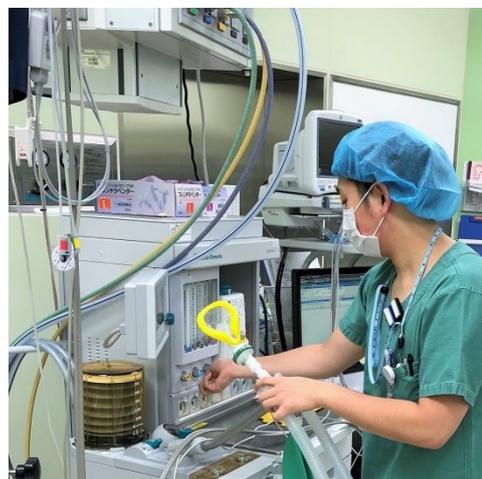
当院の臨床工学技士は私を含め 2 名で業務を行っています。主な業務は手術室でのセルセーバーや神経モニタリングなどの機械操作と ME 機器管理です。最初の 3 カ月間は業務を教わりながら覚え、7 月頃からは 1 週間ごとローテーションし、それぞれの業務を行っています。

私は入職当初、緊張や勉強不足で自分のことで精いっぱいになってしまい、言われたことしか出来ず、積極的に仕事をする事が出来ませんでした。それでも半年以上勤務し、現在は 1 人で手術室での機械操作などを任せてもらえるようになりました。しかしトラブルが起こった際、自分自身の知識不足や他人に頼っていた甘さを痛感しています。また業務に対して余裕を持つことが出来るようになり、その余裕からミスをしてしまい、周りのスタッフに迷惑をかけてしまったこともありました。

特に手術室では自分の業務を正確にこなしていくだけではなく、周りの状況やスタッフをよく見てその場に応じた的確な対応や素早い判断力、そして多くの知識が求められます。その全てにおいて私自身は足りていないため、まず人一倍勉強し機械や臨床の知識を深め、それと同時に自分の中での優先順位を考え、効率良く積極的に業務を行っていかねばならないと反省しています。

また当院は待機や当直体制はありません。終業後、自分の勉強の時間に充てることも出来ることも恵まれた環境であるため、その時間を大切に自身のレベルアップを図りたいと思います。

まだまだ臨床工学技士としての知識も経験も足りませんが、今出来る業務を 1 つ 1 つ丁寧に行い、責任感を持って業務に取り組んでいきます。そして患者様だけではなく、医師や看護師など周りの医療従事者の方からも信頼されるような臨床工学技士を目指し、日々努力します。



医療事故情報収集等事業医療安全情報

(詳細は日本医療機能評価機構のホームページをご覧ください)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.134 2018年1月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業
医療安全情報
No.134 2018年1月

清潔野における消毒剤の誤った投与

手術・処置時の清潔野に薬剤が入った容器が複数置いてあり、誤って消毒剤を注射器に吸って投与した事例が4件報告されています。(集計期間:2014年1月1日～2017年11月30日)。この情報は、分析テーマ「清潔野において容器に入った薬剤を誤って使用した事例」(第49回報告書)で取り上げた内容をもとに作成しました。

消毒剤の入った容器が使用後も清潔野に置いてあり、誤って消毒剤を投与した事例が報告されています。

用途	投与すべき薬剤	誤って投与した消毒剤
冠動脈注入	造影剤	ハイポエタノール液2%
静脈注射	造影剤	ホピヨド液10%
皮下注射	キシロカイン注射液リアップ1%	チアミール水
麻酔薬ブロック	0.3%アナヘイン調製液	0.05%ヘキサック水

事例1のイメージ

◆第50回報告書(2017年9月公表)のP.40に胸腔ドレーンバッグの仕組みのイラストを掲載しています。(http://www.med-safe.jp/pdf/report_2017_2_T002.pdf)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.134 2018年1月

清潔野における消毒剤の誤った投与

事例1

冠動脈造影を行う際、消毒剤(ハイポエタノール液2%)と造影剤がサイズ・形状の似た容器に準備されていた。2つの容器には薬剤名の表示はなかった。医師Aは造影剤を注射器に吸うよう医師Bへ指示した。医師Bは消毒剤を造影剤と思い込んで注射器に吸い、医師Aに渡した。医師Aは注射器に入った消毒剤を冠動脈に注入した。

事例2

手術の際、プラスチックの容器に消毒剤(チアミール水)と綿球、局所麻酔剤と記載のあるピーカーにキシロカインが準備されていた。綿球を全て使用して術野を消毒後、器械台には消毒剤が入った容器とキシロカインが入ったピーカーがあり、どちらも透明な薬液であった。局所麻酔をする際、助手の医師はキシロカインと間違え、消毒剤を注射器に吸い術野に渡した。術者は注射器に入った消毒剤を皮下注射した。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・消毒後は、消毒剤を入れた容器を清潔野に置かない。
- ・清潔野で使用する容器に薬剤名を明示する。

◆この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(手術室補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価委員会等の委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の運営等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。http://www.med-safe.jp/ 今回の情報発信にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容が将来にわたる保証するものではありません。 今回の情報は、医療従事者の教育を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区神田三輪町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.med-safe.jp/

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.133 2017年12月

公益財団法人 日本医療機能評価機構

医療事故情報収集等事業
医療安全情報
No.133 2017年12月

胸腔ドレーンの大気への開放

胸腔ドレーンバッグを使用する際、水封部に滅菌蒸留水を入らなかったため胸腔が大気へ開放された事例が4件報告されています。(集計期間:2013年1月1日～2017年10月31日)。この情報は、分析テーマ「胸腔ドレーンバッグの管理に関連した事例」(第50回報告書)の内容をもとに作成しました。

胸腔ドレーンバッグの水封部に滅菌蒸留水を入れないうまま接続すると、陰圧の胸腔に空気が逆流し換気が妨げられます。

事例1のイメージ

◆第50回報告書(2017年9月公表)のP.40に胸腔ドレーンバッグの仕組みのイラストを掲載しています。(http://www.med-safe.jp/pdf/report_2017_2_T002.pdf)

医療事故情報収集等事業 医療安全情報 No.133 2017年12月

胸腔ドレーンの大気への開放

事例1

看護師Aは、胸腔ドレーンバッグの水封部に滅菌蒸留水を入れることを知らなかった。医師と胸腔ドレーンバッグを交換する際、看護師Aはバッグをベッドサイドで開封しそのままの状態を医師に手渡した。医師はドレーンをバッグに接続した。その後、看護師Bがバッグの水封部に滅菌蒸留水が入っていないことに気付いた。患者は頻呼吸でSpO₂は87%であり、呼吸苦を訴えた。

事例2

医師は胸腔ドレーンを挿入し、水封(ウォーターシール)で管理する指示をした。看護師は、滅菌蒸留水を胸腔ドレーンバッグの水封部ではなく吸引圧制御部に入れ、ドレーンをバッグに接続した。すぐに他の看護師が誤りに気付いた。

事例が発生した医療機関の取り組み

- ・胸腔ドレーンバッグ準備の手順を作成する。
- ・適切な胸腔ドレーンバッグの使用について教育する。

◆この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業(手術室補助事業)において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価委員会等の委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の運営等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。http://www.med-safe.jp/ 今回の情報発信にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容が将来にわたる保証するものではありません。 今回の情報は、医療従事者の教育を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療事故防止事業部
〒101-0061 東京都千代田区神田三輪町1-4-17 東洋ビル
電話: 03-5217-0252(直通) FAX: 03-5217-0253(直通)
http://www.med-safe.jp/



公益社団法人 北海道臨床工学技士会 公式ページ

facebook始めました

北海道臨床工学技士会の最新情報を公開しています
<https://www.facebook.com/ce.hokkaidou/>



「いいね!」して情報をチェックしてくださいね →

医療機器・理化学機器・福祉機器

WISM 株式会社 ムトウ

取扱品目 医療機器・理化学機器・ME 機器・病院設備・放射線機器・メディカルコンピューター
貿易業務・歯科機器・福祉機器・介護用品

代表取締役社長 田尾延幸

札幌本社(北海道事業本部) / 札幌市北区北11条西4丁目1番15号・☎(011)746-5111



SafeTech®
セーフテック®輸液ポンプ
FP-N11

安全と使いやすさを、その先へ

「クランプリンク®システム」 「3Dプレス®方式」 カラー大画面を採用

医療機器分類:高度管理医療機器(クラスⅢ)、特定保守管理医療機器 医療機器承認番号:22600BZX00005000 一般的名称:汎用輸液ポンプ

問い合わせ先 NIPRO 発売 ニプロ株式会社 大阪市北区本庄西3丁目9番3号 NORITSU 製造販売 ノーリツプレジジョン株式会社 和歌山市梅原579-1 2017年5月作成

あなたの勇気で救える命 ~AED(自動体外式除細動器)~

AED(自動体外式除細動器)は、音声ガイダンス指示に従うだけで、初めての人にも簡単に使えるように設計されています。駅構内、学校、病院、社会福祉法人、商業施設など様々な場所にAEDは設置されております。もしもの時の救える命のために、AEDをご検討の方はお気軽にお問い合わせ下さい。



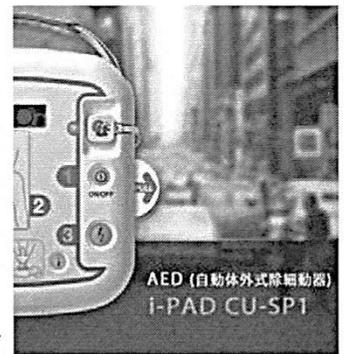
最新医療機器と最新知識の提供を目指す

株式会社アクティブメディカル 代表取締役 山田 誠

〈本社〉〒113-0024 東京都文京区西片1丁目15番15号KDX春日ビル5階

TEL 03-5842-3015 FAX 03-5842-3016

〈支店〉西東京/横浜/千葉/埼玉/札幌/旭川/帯広/室蘭/釧路 URL <http://www.actg.co.jp/medical/>



TORAY
Innovation by Chemistry

生体適合性を追求した
モイストタイプ ヘモダイヤフィルター。



トレイト®HDF
NVE

販売名:トレイト®HDF
一般的名称:血液透析濾過器
医療機器承認番号:22800BZX00367000
医療機器区分:高度管理医療機器

販売業者 東レ・メディカル株式会社 <http://www.toray-medical.com/>
製造販売業者 東レ株式会社



高リン血症治療剤
 処方箋医薬品^注 注)注意-医師等の処方箋により使用すること。
ピートル[®] チュアブル錠 250mg 500mg
P-TOL[®] Chewable Tab.
 スクロオキシ水酸化鉄 (sucroferric oxyhydroxide) チュアブル錠

効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。

製造販売元 **キッセイ薬品工業株式会社**

松本市芳野19番48号 <http://www.kissei.co.jp>
 <資料請求先> くすり相談センター 東京都中央区日本橋室町1丁目8番9号
 TEL 03-3279-2304 フリーダイヤル 0120-007-622

PT3012KD
2017年1月作成

針刺し防止機構付き透析用留置針 **Happycath NEO**



発売元: メディキット株式会社 〒113-0034 東京都文京区津島1-13-2 TEL.03-3839-0201
 製造販売元: 東都メディキット株式会社 〒883-0062 宮崎県日向市大字日知匠字屯1117148-6 TEL.0982-53-8000
<http://www.medikit.co.jp/>
<http://www.togamedikit.co.jp/>

- フルカバータイプのセーフティ機能
- カテーテル表面の潤滑性向上



医療機器認証番号: 21200BZZ00547000
販売名: ハッピーキャス クランプキャスP

経験と実績から生まれたME機器管理システム

HOSMA Version 7

Hospital Management System

WEBアプリケーション フルモデルチェンジ



株式会社ムトウテクノス 札幌市中央区北2条西17丁目1-2 TEL:011-644-6100



薬剤投与を、スマートに。



Smart Infusion System

テルフュージョン[®]輸液ポンプ LM 型 / テルフュージョン[®]シリンジポンプ SS 型

一般的名称: 汎用輸液ポンプ 販売名: テルフュージョン輸液ポンプLM型
 医療機器承認番号 22400BZX00229 特定保守管理医療機器
 一般的名称: 注射輸液ポンプ 販売名: テルフュージョンシリンジポンプSS型
 医療機器承認番号 22400BZX00231 特定保守管理医療機器

製造販売業者: テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷2-44-1 www.terumo.co.jp

TERUMOはテルモ株式会社の商標です。テルフュージョンはテルモ株式会社の登録商標です。 ©テルモ株式会社 2015年12月

Johodai

進化する情報大で、未来を拓こう。

あなたを大切に育てる *e*環境
北海道情報大学

〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2 TEL 011-385-4411 (代表)

お問い合わせは[広報室] ☎0120-83-4411

www.do-johodai.ac.jp/ 検索 オープンキャンパス 参加申込みQRコード

- 経営情報学部
- 先端経営学科
 - システム情報学科
- 医療情報学部
- 医療情報学科
- 情報メディア学部
- 情報メディア学科
- デジタルビジネス専攻
 - システム情報専攻
 - 宇宙情報専攻
 - 診療情報管理専攻
 - 臨床工学専攻
 - メディアデザイン専攻
 - メディアテクノロジー専攻



臨床工学技士コースのスタートに合わせ 最新環境の「臨床工学実習室」誕生!





株式会社ほくやく 竹山ホールディングス

生命と健康への貢献

「医師、医療スタッフとともに人々の生命と健康を守る」という創業以来の使命感のもと社会貢献度の高い仕事と誇りを持ち、日々努力を続けております。

Medical Support Service Provider

血液浄化

低侵襲機器

内視鏡

「専門領域に特化した支援・サポート」ニーズにお応えするため、それぞれの診療・治療に特化した専門担当部門を設けています。

整形外科

眼科

脳神経外科

テクニカルサポート

循環器

画像診断機器

株式会社 竹山

代表取締役社長 土田 拓也

本社/〒060-0006 札幌市中央区北6条西16丁目1番地5 ☎011-611-0100(代表) <http://www.takeyama.co.jp>
 ●ほくやくメディカルトレーニングセンター/札幌市中央区北11条西14丁目1番1号(ほくやくビル) ☎011-700-3833 <http://www.takeyama.co.jp/villageplus/>

充実した拠点網によるきめ細やかな営業体制

札幌	中央支店: ☎011-859-8714	北支店: ☎011-859-8715	新札幌支店: ☎011-859-8717
	北支店営業店: ☎011-859-8712	札幌大宮支店: ☎011-859-8713	市庁舎支店: ☎011-859-8716
	札幌東支店: ☎011-859-8711	札幌西支店: ☎011-826-5161	札幌南支店: ☎0133-77-5205
道南	道南支店: ☎0143-45-1221	苫小牧支店: ☎0144-83-2101	小樽支店: ☎0134-29-4624
	岩見沢支店: ☎0126-25-5992	滝川支店: ☎0138-83-5000	
道北	道北支店: ☎0154-25-2241	北見支店: ☎0157-31-3224	帯広支店: ☎0155-35-5800
	旭川支店: ☎0166-73-3011	室蘭支店: ☎0125-54-3465	道北支店: ☎01654-3-9955
関東	東京支店: ☎03-3814-0103	横浜営業所: ☎045-232-3310	

AsahiKASEI

ABH Series

- 実績のあるポリスルホン膜を採用
- 優れた生体適合性及び抗血栓性



血液透析濾過器
旭中空糸型血液透析濾過器 ABH-PA

ABH-PA

中空糸と容器設計の最進化。
2.6mまで幅広い膜面積のラインナップ。
高度管理医療機器
承認番号: 22900BZX0045000

血液透析濾過器
旭中空糸型ヘモダイヤフィルター
ABH-F

中空糸内径の拡大により
血液側圧力損失を低減。
高度管理医療機器
承認番号: 22000BZX0069000

旭化成メディカル株式会社
<http://www.asahikasei-medical.co.jp>
No.2017.5-1790

NIKKISO

Original technologies

いのちに携わる 責任と使命



NEXT 40 Anniversary for medical

日機装株式会社 本社 〒150-6022 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号 TEL.03-3443-3751 FAX.03-3473-4965

JMSレーザ血流計 ポケットLDF

POCKET LDF

いつでも手軽に、正確な測定を

レーザ血流計は、非観血的に人体組織(皮膚表面)下の微小循環(細動脈、細静脈、毛細血管)の皮膚灌流(血流量)を計測するものです。

製造販売業者
株式会社 ジェイ・エム・エス <http://www.jms.co/>



非侵襲的

小型

無線

手の指先、耳朶、皮膚表面などで測定可能
手のひらサイズ
Bluetooth搭載

販売名: ポケットLDF 管理医療機器/特定保守管理医療機器
医療機器承認番号: 22600BZX00424000

お問い合わせ先 TEL 03-6404-0602
〒140-0013 東京都品川区南大井1丁目13番5号 新南大井ビル
2017.05.JMS

北海道臨床工学技士会ニュース

広報担当	旭川リハビリテーション病院	臨床機器管理課	木村吉治
	北農会 恵み野病院	臨床工学科	日沖一木
編集委員	旭川赤十字病院	臨床工学課	奥山幸典
	旭川医療センター	診療統括部	本手 賢
	旭川医科大学病院	診療技術部	南谷克明

印刷

株式会社 プリントパック

<http://www.printpac.co.jp/>